

■ニーズ調査(設問追加)	委員意見	反映状況
	・病児保育や子育て緊急サポートについて知っているか、利用したことがあるか、についても尋ねてほしい。	事業の認知度等の設問で実施 (就学前児童の保護者)
	・未就学児には、えみふるファイルについて尋ねてもいいのでは。 ・えみふるファイルについての項目を入れてはどうか(持っているか、どこでもらったか、記入・活用しているかなど)	事業の認知度等の設問に追加 (就学前児童の保護者)
	・平日の放課後の質問を重視されるのは分かりますが、親の仕事についての質問でも日曜・祝日出勤についての問いがあります。日曜・祝日に常時ひとりの時間を過ごす子はいると思います。今、保育園で日曜日も預かるところが一か所ありますが、児童館でも日曜・祝日に小学生を預けたい保護者がいるのではないかと思います。	日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望の設問を追加 (小学生の保護者)
■生活実態調査(設問追加)	委員意見	反映状況
	体験格差について、学校外での体験も子どもたちの能力形成に重要だとわかっているが、あまり支援が進んでいないという記事をインターネットで目にした。岩見沢市は体験活動事業にも力を入れ、大変魅力的であると思う。さらなる充実のため、どのような内容の体験活動が望まれているのかももう少し内容を詳しく聞き、事業内容に反映いただきたい。さらに子どもたち自身の希望も取り入れ、より良いものにしていければと思う。	ニーズ調査の設問はそのままとし、生活実態調査にも体験活動に関する設問を追加
	高校卒業後の進路に不安を感じていないか、相談先について若者サポートステーション等を知っているか。	以下の設問を追加
	子育てに関する考え方についての質問を入れてはどうか。	・高校卒業後の進路に対する不安感、地域若者サポートステーションの認知度
	こどもに対し、将来(大人になってから)岩見沢で住みたいか。保護者に対し、岩見沢でこのまま住みたいか。いずれも、岩見沢市での生活をどのように感じているのかの実態を把握し、施策との摺り合わせを図ることができると。	・地域の人とのつながり、地域住民みんなで子育てしていると感じるか
	自宅以外で、安心して過ごせる場所はあるか。子供の居場所があるのか知りたい	・将来も岩見沢市に住み続けたいか、住んでほしいと思うか
	無料で勉強を教えてもらえる場所があれば行きたいか。勉強したくても、金銭面で諦めてる子供はいるのか。	・一番ほっとできる居場所はどこか
	学校は多くの時間を過ごす場所ですので、学校生活での困りごと等を聞くような設問があると、より日常の様子がわかりやすくなるかと思います。小学校進学により登校時間が遅くなり、親の出勤時間にも影響するなどの問題が起こる「朝の小1の壁」の全国調査をこども家庭庁が行う方針というのをニュースで知りました。市内の小学校でも、玄関前で登校時間を待つ姿をみかけます。各学校での状況、こどもと保護者のニーズを知る良い機会かと思います。	・無料で勉強を教えてくれる場所を含む居場所に関する設問 ・「朝の小1の壁」を感じたか

各調査項目に対する委員意見について

■生活実態調査(その他)	委員意見	反映状況
	<p>せっかくエネルギーをかけてのニーズ調査であることを考えると、対象者を小2・5と中2というように3年刻みにしてしまうと、コーホートで比較していくことが15年ごとにしかできず、もったいない感じがする。なんとかならないのだろうか。</p>	<p>生活実態調査の実施時期を3年後とするか、こども計画と合わせて5年後とするかは今後検討</p>
	<p>北海道子どもの生活実態調査の設問をベースとしていますので、概ね良いと思いますが、保護者アンケートについては、近年、悩みを抱えている保育園、幼稚園の保護者にも取る必要があるのではないか、と思います。ご検討下さい。</p>	<p>就学前児童の保護者に対する生活実態調査は、次回生活実態調査までに実施の有無を検討</p>
■一般市民向け(設問追加)	委員意見	反映状況
	<p>・例①から④のような設問は、必要かと思います。お住いの地区によっても差があることが予想されますので、お住いの地域を伺うことで、地域ごとの課題も見えてくるかと思います。</p>	<p>以下の設問を追加 ・お住いの地域 ・こども・子育てに関して地域の人とのつながりはあるか ・地域でこども・子育てに関われる(関わりたい)ことはあるか。 ・地域住民みんなで子育てしていると感じるか。 ・こども・子育てに関して、地域とのつながりは重要だと思うか。</p>
	<p>・どのような時に地域の関わりが大事だと思いますか</p>	
■事業所向け(設問追加)	委員意見	反映状況
	<p>・虐待のリスクが高い家庭への対応の際、苦慮すること、困難を感じる点。これを改善することで、早期に最適な支援につなげていきたい</p>	<p>対応の際、苦慮することや困難を感じることにに関する設問を追加</p>